



## 防災講演会実施

とやま呉西圏域都市圏連携事業として、6市合同で、防災講演会を実施します。

日時・場所 平成 30 年 1 月 28 日（日）午後 2 時～午後 4 時

ウイングウイング高岡 4 階ホール

### 第 1 部 防災講演会

講師 静岡大学防災総合センター/教授 岩田 孝仁氏

演題 「減災から防災社会へ」

### 第 2 部 気象講演会

講師 富山気象台/台長 飯田 和彦 氏

演題 「防災気象情報の活用」



当日は、6市それぞれの防災に対する取り組み、過去の災害状況について学ぶことができるブースを用意します。また、ハザードマップ、カンパン、水、その他防災資料の配布も行います。防災に対する知識を包括的に学べるよい機会になるとと思いますので、ぜひご参加ください。

## 今年度の災害被害について

### 避難勧告発令（7/1）

7月1日の大雨に伴い避難勧告が発令されました。

**避難勧告対象地域** 高岡市福岡町沢川（26世帯、39人）

**避難準備・高齢者等避難開始対象地域** 福岡町五位・福岡町小野・福岡町栃丘・福岡町西明寺・福岡町花尾・西広谷・勝木原・山川・西田  
当日、近隣住民の方がロッジ山ぼうしに避難されました。



境三号線 倒木の様子

### 台風 21 号上陸による被害（10/23）

#### 物的被害

**住家**（トタン損壊、市営住宅雨漏り）33件

**非住家**（トタン損壊、シャッター破損、作業所内浸水等）19件

**倒木** 23件

**農地被害** 国吉地内、太田地内（リンゴ落果、推定落果量 6.3t）

※その他、小矢部川の水位が氾濫危険水位まで一時的に上昇



平成 29 年 10 月 23 日 6:00

小矢部川 ピーク時の水位

（※出典 防災ネット富山）

雨量の増加は、土砂災害・河川の氾濫にもつながります。

避難勧告等発令時には、速やかな避難をしていただくようお願いします。

今年は北九州豪雨等各地で大規模な災害が相次ぎました。今後も災害に対する警戒と防災準備を行うようにしましょう。

## 災害時の避難情報について

避難情報として、「避難準備・高齢者等避難開始」「避難勧告」「避難指示（緊急）」がありますが、それぞれの意味をご存知ですか？



大雨などの災害時には、降雨・暴風等によって避難経路の移動も困難なものとなります。「避難勧告」発表時にはすでに天気が悪化している場合が多いため、高齢者・要配慮者等の方に関しては「避難準備・高齢者等避難開始」発令時から避難を開始してください。

## 野村地区防災士会結成

7月16日、野村地区において市内初の地区単位の防災士会が結成されました。

現在、野村地区では、20人の防災士の方が活動しており、防災活動に力を入れています。

11月19日には防災士会合を開催。市職員による冬季期間の避難行動についての講演も行われ、防災士の方の理解を高めました。今後も野村地区防災士会では防災士の増加が見込まれており、市内防災対策においてより一層の活躍が期待されます。

## 二上地区総合防災訓練実施

11月26日、実際の避難所となる万葉小学校にて住民参加型の避難所運営訓練が開催されました。当日は、朝8時から避難訓練を実施して小学校に集合。体育館での避難所運営図上訓練を行い、その後実際に小学校内を巡視し図上で話し合った避難所が正しく運営できるかを歩きながら確認しました。実際の避難所での実施訓練は高岡市内では初の取り組みです。



二上地区総合防災訓練 図上訓練の様子

## 自主防災組織連絡協議会結成について

平成29年度、高岡市においては、伏木（4/1）・是戸（4/7）・山王（4/29）・福岡（12/1）の4つの校下自主防災組織連絡協議会が結成されました。現在36校下のうち、25の校下連絡協議会が活動を行っております。

（平米・定塚・横田・西条・二上・能町・野村・二塚・木津・福田・小勢・立野・東五位・石堤・国吉・牧野・伏木・戸出・醍醐・北般若・是戸・中田・福岡・山王・赤丸 計24校下）

実際の災害時には、避難された方が生活する避難所として各小学校が利用されることとなり、地元意見の集約を行い避難所運営に反映できる校下自主防災組織連絡協議会の役割が重要となります。

今後も高岡市は全校下での設立に向けてサポートを続けてまいります。

自主防災連絡協議会ニュース編集部：高岡市総務部総務課危機管理室

電話：0766-20-1229 F A X：0766-20-1325

<http://www.city.takaoka.toyama.jp/bosai/bosai/sonaeru/chiiki/index.html>